

番号	4
事業名	保育士確保対策事業【新規】
予算額（主な支出）	633 千円
特定財源	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金 45 千円
事業の概要	<p>保育園・幼稚園・認定こども園や保育の仕事を目指す方や興味がある方や学生（中学、高校、大学生）に対して「保育園・幼稚園・認定こども園見学バスツアー」を始めとした様々なイベントを実施するとともに、各イベントについては映像化し、参加できなかった方もみることができるようにホームページで公開する。</p> <p>各イベントの参加者に向けては保育士資格の有無に関係なく、保育園・幼稚園・認定こども園や保育の仕事の魅力、興味を持ってもらうために積極的な今後のイベントや就職情報等の発信を行い、保育現場の就労につなげる。</p> <p>【本事業で実施するイベント】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 保育園・幼稚園・認定こども園見学バスツアー</li><li>・ 保育のおしごとに関する学習講座</li><li>・ 保育のおしごとサロン</li><li>・ 保育のおしごと体験会</li><li>・ 保育のおしごと就職相談会</li></ul>
事業の背景など	<p>近年、私立保育園が改築等を行い、施設規模に応じた認可定員は、増加しているが、実際の園児数の受入数は、相応に増加していない。その主な要因は、保育士不足であり、各園、新卒保育士の確保に取り組んでいるが、間に合っていない状況である。不足している保育士については、潜在保育士の活用事業に取り組んだが、登録者数が伸び悩んだ。</p> <p>また、2015 年に国家戦略特区で始まった地域限定保育士制度が国の方針により全国拡大する見込みであり、本制度の資格試験を三重県が実施した場合には、「保育士にはなりたいが、勉強になかなか時間をかけられない人で例えば社会人」や、「保育士の仕事には興味があるが、実技試験は苦手意識がある人」などが受検をすることができるため保育の仕事に就くための選択肢が増えることになり、保育士確保に繋がる。このことから、事業対象者を拡大した。</p>
目的・効果など	<p>保育園・幼稚園・認定こども園や保育の仕事に興味を持った人を増やし、保育士を目指す人や、松阪市の保育園等で働きたい人の増加を狙う。また、様々なイベントに参加された方を登録し、次の事業への案内・参加への取組へつなげていく。</p>

事業スケジュール	「保育のおしごとに関する学習講座」は R6.6 から 5 回開催予定。 その他の取組についてはそれぞれ効果的な時期を、私立保育園等と調整しながら実施予定。	
添付資料	なし	
備考	なし	
担当課	健康福祉部こども局こども未来課	電話 53-4678